

千葉県議会議員

ふくだに しょうこ

福谷章子の

街づくり通信



2011年2月号

編集・発行：福谷章子

(無所属)

福谷章子の日記(ブログ): <http://fukutani.blog.ocn.ne.jp/blog/>

ツイッター: <http://twitter.com/shoukusan>

メールアドレス: fukutani2903@gmail.com

千葉県緑区おゆみ野 3-40-8 河野ビル 213 TEL&FAX:043-312-2903

ふるさとして思い出がある場所

人生後半になると、子どもの頃の思い出や生まれ育ったまちの風景、そこで関わった大人たちのことを懐かしく思い出します。

森で秘密基地を作ったり虫を捕まえたり、魚釣り、木の実を採ったり、畑で野菜を収穫したり、草花でアクセサリーを作ったり、また、地域の盆踊り、お祭りや運動会、子ども会の旅行など。そして叱られたり褒められたり。声をかけてくれた人たちは今どうしているのだろう・・・と。今から50年前には千葉公園でほたるの放虫があり、みんながほたる狩りをしていたそうです。そんな楽しい思い出をわたしたちの子どもや孫たちに、そして地域の子もたちに残していきたいと思っています。

地域住民でさまざまな企画を

参加と協働という言葉が流行っています。味気ない行政用語ですが、実は日常生活を豊かにするためのキーワードです。今までにいろいろなグループの立ち上げに参加してきました。ちょっと無理かな?と思うこともみんなと相談しながら周囲にも呼び掛けることで、楽しく行うことができました。

地域を活性化させたいという気持ちで「ぶらっとおゆみ野ふれあい市」を立ち上げ約3年、今では月二回おゆみ野駅前と鎌取ゆみーるの前で市を開いています。泉谷公園のほたるの舞を子どもたちの思い出として残したい、地域住民の交流を含めふるさとの思い出として残していきたいと「NPO 法人ほたるの里(仮称)」も今年誕生しました。その他にも「おゆみ野四季の道駅伝」や「さくらさくさくウォークラリー」を実行委員会方式で開催し、人と人をつなぐ場となっています。

さてこれからは、「親子で農業体験」や「地域の音楽祭」、「憩いの森」に関することもやってみたいと思っています。そんな地域に行政が目を向け、補い合っていくことが、福谷流まちづくり、福谷流平和運動なのです。

ほたるの飛び交うふるさとに！

千葉市緑区の公園では「昭和の森」と「泉谷公園」で6月の初旬からほたるが舞っています。昭和の森では観察会も開かれており、泉谷公園では「ほたるの道しるべ」というイベントが開かれています。この公園の環境を守り、ほたるの舞うふるさとを残していきたいと思います。平成23年度は「**新緑と水辺の基本計画**」も策定されます。

森を市民の憩いの場に！

平成15年に平川町の「ひらかの森」がオープンし、里山地区の指定を受けました。千葉市では14箇所の市民の森がありますが、緑の多い緑区には一つもありません。しかし、「昭和の森」や街山「おゆみ野の森」などイベントも行われている森があります。「昭和の森」ではふるさと祭りが大々的に秋に行われています。「おゆみ野の森」ではおゆみ野の森を育てる会が草刈りなどの管理をしながら、集いの場を定期的に関っています。一度ご参加を！

親子そろって農業体験！

千葉市にはたくさんの農地が休耕しています。千葉市は農業の盛んな街で、美浜区以外では市街地をちょっと離れるだけで作物の顔を見ることができます。しかし農地法という厳しい規制があって、市民がなかなか自由に農業体験をする機会がありません。幼いころから手をかけて作物を育てる体験をすることで農業を身近に感じることができます。また、高齢になっても土いじりは大切。市でも高齢者の生きがい対策としていきいき健康園芸を事業化していますが、身近な場所のできるといいですね。そういった場を増やしましょう。



みんなでバームクーヘン作り楽しいね♡

地域のイベントで大量の
カレー作りも慣れました。

音楽あふれるまちに…

鎌取コミュニティーセンターや土気あすみが丘プラザでは利用者の発表の場としてお祭を開催しています。地域には素人音楽家がたくさんいますが緑区には音楽ホールが無く、発表の場を求める声があります。まずは、ミュージカル「サウンドオブミュージック」のなかで出てくるような地域の音楽祭で、音楽文化のすそ野を広げていきたいと思ひます。



みんなで楽しめるスポーツイベントを！

おゆみ野地区では数年前から「おゆみ野四季の道駅伝」が行われるようになりました。誉田地区でも元旦マラソンが行われていますし、土気地区でも毎年1月に創造の杜で行われるマラソン大会が定例となっています。これらは地域の諸団体と学校とが協力をして子どもたちのために、と始まったものです。また、桜が満開の春には遊歩道四季の道を利用した「さくさくウォークラリー」も開催されています。実行委員を中心に地域のボランティアで運営されています。家族や友だちと、車いすを押しながらでも、そぞろ歩いてみてください。

もちろん、早歩きにチャレンジもOKです。

